

バイタルプロテインズ、ヨガ愛好家にモニタリング 「コラーゲンはプロテイン(たんぱく質)の一種である」と8割が認知!!

ネスレ日本株式会社 ネスレ ヘルスサイエンス カンパニー(本社:兵庫県神戸市、カンパニープレジデント:中島昭広)は、コラーゲンに対する健康と美容のニーズを探るため、美と健康に関心の高いヨガ愛好家に、「VITAL PROTEINS(バイタルプロテインズ) コラーゲンペプチド」のモニタリング調査をヨガ専門メディア「ヨガジャーナルオンライン※1」と協力して実施しました。

モニタリングに参加したヨガ愛好家の約75%が、「コラーゲンはプロテイン(たんぱく質)の一種である」ことを認知しており、約65%の方が朝食時に「バイタルプロテインズ コラーゲンペプチド」を摂取していました。

人間の体重の約20%はたんぱく質、そのうち約30%がコラーゲンで構成されています。コラーゲンは、カラダのあらゆる組織に存在している、なくてはならないたんぱく質です。美容と健康維持に大切とされるたんぱく質の一種であるコラーゲンは、美意識の高いヨガ愛好家に「コラーゲンはプロテイン(たんぱく質)の一種」として認知されていることがわかりました。

※1「ヨガジャーナルオンライン」は、1975年にアメリカ・サンフランシスコで創刊されたヨガライフスタイル専門誌のオンライン版です。

[ヨガジャーナルオンライン](#) | ストレス社会に生きるすべての人に、自己・他者・社会と調和するための「ヨガ的な価値観・ヨガ的な解決」を提案



たんぱく質は、朝食で摂ると良い？

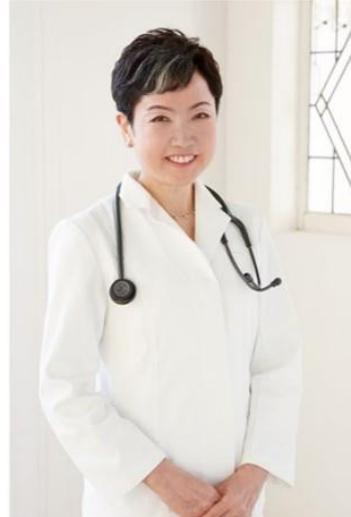
ネスレ ヘルスサイエンスが監修を依頼した、医学博士であり、栄養指導も行う「ひめのともみクリニック」院長である心療内科医の姫野友美先生は、たんぱく質の朝食での摂取を推奨しています。美容と健康維持のためにも、朝のたんぱく質摂取が特に重要、と提唱しています。

姫野 友美 先生

医学博士、心療内科医、ひめのともみクリニック院長
東京医科歯科大学医学部卒業
九州大学医学部付属病院、Mayo clinic Emergency Room(U.S.A) Visiting Clinician、東京都立広尾病院、木原病院、テーオーシービル診療所、女性のための生涯医療センターVIVIを経て、

2005年 ひめのともみクリニック開設
2006年～2021年 日本薬科大学 漢方薬学科 教授就任

現在、ひめのともみクリニック院長として、オーソモレキュラー栄養医学に基づいた栄養療法や点滴療法、バイオメディカル療法を組み合わせた独自のプログラムで個人々に合わせたオーダーメイドの治療を行っている。そのかわり、ストレスによる病気・症候群などに関するコメンテーターとして、テレビ東京系列『主治医が見つかる診療所』等のテレビ番組や新聞・雑誌等で活躍中。「認知症になりたくなければラーメンをやめなさい」「心療内科に行く前に食事を変えなさい」など出版多数。



ヨガ愛好家も7割が朝食時に「バイタルプロテインズ コラーゲンペプチド」を摂取。

とは言え、時間の限られた朝には、たんぱく質に配慮した食事を準備するのは、難しいのが現状です。そこで活用したいのが、コラーゲンペプチドを100%配合した「バイタルプロテインズ コラーゲンペプチド」。モニタリングに参加した美と健康に関心の高いヨガ愛好家の方々の、約7割が朝食時に「バイタルプロテインズ コラーゲンペプチド」を摂取しており、コーヒーなどの飲み物にも溶けやすく、朝食時にも使いやすかったという声もありました。

ヒトを対象としたコラーゲン摂取の研究において、1日当たり 5～10g の摂取を推奨する報告が多くなされている一方で、20～50代の成人女性が食事から摂取する1日のコラーゲンは平均1.9g^{※2}と、食事だけでは十分な量を摂りづらい状況であることが示されています。コラーゲンペプチドとは、より効率よくコラーゲンを摂取できるよう、コラーゲンを小さな分子に分解し、体内に吸収されやすく加工したたんぱく質です。分子量が小さいので、水などにも溶けやすく、通常のコラーゲンやゼラチンに比べ、吸収性もあります。

飲み物にもさっと溶けて混ぜやすい「バイタルプロテインズ コラーゲンペプチド」は、朝食のお供に。カラダの内側からの美容習慣として「美プロテイン」を提案していきます。

※2 参考文献:野口知里ほか、20代から50代日本人女性における食事由来コラーゲン推定摂取量の特徴。栄養学雑誌。70(2)120-128(2012)



【アンケート結果より】

- ・対象者の年齢層：30歳から60歳以上までのヨガ愛好家 27名
- ・摂取期間：約2か月
- ・摂取頻度：毎日摂取した人が40%、週4-5回が30%、週2-3回が25%、忘れてしまったが5%
- ・評価：参加者の90%以上が、「味にもおいも気にならない」、「溶けやすい」、「飲みやすい」、「使いやすい!」と「バイタルプロテインズ コラーゲンペプチド」は飲みやすいと回答。ヨガと好相性の感想も得られました。

コラーゲンへの関心と期待

モニタリングに参加したヨガ愛好家の約85%が、一般的なコラーゲンサプリメントについて、美容習慣の観点でポジティブなイメージを持っていました。また、「コラーゲンがプロテイン(たんぱく質)の一種である」と知っている」の設問には、約75%が「はい」と回答。

「バイタルプロテインズ コラーゲンペプチド」のモニタリング前から、ヨガ愛好家の約半数が、ビタミン類、プロテイン、鉄、カルシウム、コラーゲンなどのサプリメントを定期的に摂取しており、カラダの関心も高く、サプリメントへの興味も高いことが判明しました。

日常的な取り入れ方と使いやすさ

「バイタルプロテインズ コラーゲンペプチド」のモニタリング時に、約65%の参加者が、朝食時に摂取していました。カラダへの関心が高いヨガ愛好家の多くは、朝食での摂取を行っていました。

味やにおいが気にならないという評価が高く、「何にでも溶けやすく混ぜやすい」と約90%が回答。一部の参加者からは、「冷たいものより温かいものの方が溶けやすかった」「毎日のコーヒーに混ぜて、ストレスなく続けられた」との声もありました。また、「ヨガを組み合わせた食事・生活習慣によって、ヨガのポーズが取りやすくなった」との感想もありました。

今後の継続意向

全体の約4割の参加者が、「引き続き利用したい」と回答しました。その理由としては、「価格が手頃」「使いやすい」といったものが挙げられました。一方、「まだわからない」と回答した参加者の中には、すでに摂取していたサプリメントと比較してどちらを続けるか検討中の方や、もう少し継続してみてから考えたいという意見もありました。また、モニタリング中において、飲み忘れてしまった方が数名いました。摂取を継続するためには、「強いモチベーションが必要」という意見もありました。



手軽に、効率的にコラーゲンをサプリメントで摂取

モニタリングに参加したヨガ愛好家は、コラーゲンをたんぱく質としてすでに認識するなど、美容と健康への意識の高さがうかがえました。手軽に効率的に摂取できる「バイタルプロテインズ コラーゲンペプチド」が、運動後の栄養補給だけでなく、美しさや健康維持の新習慣「美プロテイン」として活用いただけるよう、今後も飲み方の工夫などを発信していきます。

■「バイタルプロテインズ」公式オンラインストア

ブランドサイト: <https://vital-proteins.jp/>

楽天市場: <https://item.rakuten.co.jp/nestlehealthscience/c/0000000045/>

Amazon: https://www.amazon.co.jp/stores/VitalProteins/page/DA8781BB-7F68-45FC-9ADB-BCAF92403501?ref=ast_bln

Yahoo!ショッピング: <https://store.shopping.yahoo.co.jp/nestlehealthscience/2aa5da04a55.html>

au PAY マーケット: <https://wowma.jp/user/65181932/shopcategory/1500229045>

■「バイタルプロテインズ」公式Instagram

Instagram公式アカウント: <https://www.instagram.com/vitalproteins.japan/>

■ネスレ ヘルスサイエンスについて

ネスレ ヘルスサイエンスは、2011年食品飲料業界のリーディングカンパニーである「ネスレ」によって創設された、先進的なヘルスサイエンスカンパニーです。世界140カ国以上で、12,000人以上の社員が在籍し、消費者向け健康製品、医療介護施設向け栄養補助製品、科学的知見を取り入れたビタミンやサプリメントなど、幅広いブランドを展開しています。「高い付加価値」と「グローバルな研究開発力」を強みとし、「栄養の力」を基軸に、総合的に健康をサポートする提案をしています。

■ネスレ ヘルスサイエンスのパーパスについて

ネスレ ヘルスサイエンスは、“Empowering healthier lives through nutrition(栄養を通じて、人々のより健康的な生活を支援すること)”をパーパスとしています。消費者、医療・介護現場が願う健康的な生活のため、高品質で科学的根拠に基づく栄養ソリューションを顧客に提供しています。

【メディアお問い合わせ】

PR事務局(株式会社日本経済広告社内)尾花・池田
E-mail: nhs_pr@adex.co.jp

ネスレ日本株式会社 ネスレ ヘルスサイエンス カンパニー
東京都品川区東品川 2-2-20 天王洲オーシャンスクエア 20F PR 担当:津田
TEL: 0120-130-650 (受付時間:午前9時~午後5時 土日祝を除く)
E-mail: nhs_pr@jp.nestle.com
お客様相談室 0120-00-3088

ネスレ ヘルスサイエンス カンパニー www.nestlehealthscience.jp ネスレ日本 www.nestle.co.jp